

ラーム・エマニュエル駐日米国大使と藤井輝夫総長との対談イベント

参加学生（学部学生限定）募集要項

2022.9

2022.9.21 更新

※募集に関する情報・応募書類等の一部変更される場合があります、また有益な情報・よくある質問等を後日追加して掲載する場合もある。よって、最新情報を必ず **Go Global** 東京大学海外留学・国際交流情報ウェブサイトを確認すること。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/top-events-USEmbassy.html>

1. 概要

ラーム・エマニュエル駐日米国大使と東京大学の藤井輝夫総長の対談イベントに参加する学生を募集する。このイベントは、様々なフィールドで国際的に活躍する方をお招きし、学生時代のエピソードをきっかけに、その後の人生におけるキャリア形成などについてお話しいただく国際総合力認定制度 **GO GLOBAL GATEWAY** の講演会シリーズ "[When I was 19](#)"の一環として実施される。

本イベントでは、登壇するエマニュエル駐日米国大使と藤井総長の対談に続き、参加学生が対談に関連した質問を、登壇者に行うことができる時間が設けられる予定。

閉会挨拶：林 香里 教授（理事・副学長 / グローバルキャンパス推進本部本部長）

モデレーター：矢口 祐人 教授（副学長 / グローバルキャンパス推進本部副本部長）

本イベントへの申請にあたっては、学生は[国際総合力認定制度 Go Global Gateway](#)に登録し、提出した **Go Global Statement** を事前に承認されている必要がある。詳細は本募集要項をよく確認すること。

2. 日時・場所

2022年10月18日（火）13:00～14:00

東京大学本郷キャンパス（詳細な場所は、選考を通過した学生に後日通知する。）

（同日の12:00～（予定）、参加する学生向けの事前説明を本郷キャンパスで実施する予定。詳細は、選考を通過した学生に後日通知する。）

3. 募集人数

応募資格・条件を満たす学部学生 20名程度

4. スケジュール

時期	予定
9月28日（水）正午	国際総合力認定制度 Go Global Gateway への登録と Go Global Statement 提出・承認締切 【詳細は5.応募資格・条件を確認】 ※2018年4月以降入学の学部学生のみ対象
9月29日（木）正午	学内応募締切
10月初旬頃	学内選考・結果通知
10月18日（火）	イベント実施
プログラム終了後	国際総合力認定制度 Go Global Gateway のアクティビティレポート提出など

5. 応募資格・条件

以下の要件をすべて満たすこと。

【学内における資格・条件】

(1) 応募時及びイベント参加期間を通じて、本学の学部の正規課程に在籍する者（イベント時に休学中

の者や卒業等により本学学籍を失う者は参加できない。また、2018年4月以降に入学した学部学生は、国際総合力認定制度 Go Global Gateway に登録後、Go Global Statement を提出し、承認されている者のみを対象とする。Go Global Statement は一度で承認されるとは限らないため、必ず時間に余裕を持って提出すること。

- (2) 本イベントに参加するにあたり、本学の授業履修に関して特別な配慮はないことを理解し、本学の授業・試験期間、その他各自の予定等を応募前に十分確認し、参加が可能な場合のみ応募すること。なお、学内選考後に辞退すると他の学生の参加の機会を失うことにつながるため、応募後の辞退は原則として認められない。
- (3) 本イベント参加にあたり、本学の授業等を欠席することは認められないため、イベントに影響するスケジュールでの授業等がないこと。
- (4) 本イベント参加時における本学の指導教員等が既に分かっている場合は、本イベントに応募することを事前に報告し、了承を得ること。
- (5) 個人情報（氏名、所属、学年等）を在日米国大使館に共有すること及びイベント当日の様子を撮影した写真等が、イベントの報告及び留学・国際交流に関する情報発信に活用する可能性があることに同意すること。
- (6) そのほか、本学が指示する注意事項に従うこと。

6. 応募締切

9月29日（木）正午※

※注意：上記5. 資格・条件(1)となっている国際総合力認定制度の Go Global Statement 提出・承認締切は9月28日（水）正午である。不備のある Statement は差し戻され、修正後再提出の必要があるため、時間に余裕をもって準備すること。

7. 選考

- (1) 原則、選考は、書類審査による。
- (2) 可否結果の連絡等についての連絡は電子メールで行うため、応募後は定期的に登録した電子メールアドレスを確認すること。重要な連絡が迷惑メールフォルダに振り分けられてしまう例もあるため、注意すること。
- (3) 本イベントに参加することで将来のグローバルキャンパス推進本部実施プログラム（全学交換留学等）への選考や参加には影響はない。
- (4) 選考結果は、10月初旬頃（予定）までに電子メールで学生本人及び所属学部の担当部署に通知する。

8. 学内選考中・学内選考通過後の留意事項

- (1) 選考を通過した学生向けに実施される、参加学生向けの事前説明には必ず参加すること。
- (2) やむを得ない事情により参加を辞退しなければならない場合には、採否結果の受領前であっても遅滞なく、本部国際交流課（studyabroadfair.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp）に連絡すること。
- (3) そのほか、本学が指示する注意事項に従うこと。

9. イベント参加の際の注意事項

参加学生は本学を代表する立場にあることを自覚し、イベントの趣旨を理解の上、積極的な参加に努めること。

10. 参加後の報告等

- (1) 参加学生のうち、2018年4月以降入学の学部学生は、イベント終了後速やかに、国際総合力認定制度 Go Global Gateway のアクティビティレポートを提出すること（提出するレポートのカテゴリーは「4. 国際交流活動」とすること）。
- (2) 参加学生には、イベント参加後、報告会や説明会への参加のほか、本学の国際化に関する業務への協力（留学・国際交流プログラムの広報や学生へのアドバイス、アンケート調査等）を依頼する場合がある。依頼があった場合、やむを得ない事情のない限り協力すること。

11. 問い合わせ先

※電子メールで問い合わせる場合は、必ず件名・氏名・所属・学年・電話番号を明記すること。

- (1) イベントの内容、申請や手続きに関すること：
東京大学本部国際交流課 学生派遣チーム (studyabroadfair.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)
- (2) 国際総合力認定制度 Go Global Gateway に関すること：
東京大学本部国際交流課 国際総合力認定チーム (go-gateway.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)
- (3) 本学での学務関係の事項：イベント参加時の所属学部を担当部署
各学部の担当部署一覧：<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/contact-department.html>

12. 応募方法

応募締切日時までに、次の応募フォームからの申請を完了させること。

<https://forms.office.com/r/bASaUx6Mwe>

※応募フォームにアクセスする際、UTokyoアカウントでの認証が必須です。

※一度入力した内容の更新は認められないため、よく注意して入力してください。

※フォーム上の質問「12. Write a question or two that you would like to ask the Ambassador Emanuel and President Fujii during the event. Remember this is a part of the "When I was 19" series, where students are encouraged to think about their future career based on the life stories of speakers.」は、**英文での記入**が必須です。

※語学能力スコア (TOEFL iBT, IELTS) については、応募締切日時時点で、有効期限内の語学能力証明書を所持している者のみ記入してください。有効期限は各試験実施団体等のホームページ等の公式情報を参照してください。

以上